当面の市況見通し

作成日 2005年10月20日

市況予想レンジ

項目＼時期	予想	直近3ヵ月実績		
	10～12月	7月	8月	9月
長期国債10年物 (%)	1.30 ～1.90	1.165 ～1.315	1.330 ～1.485	1.310 ～1.485
円ドル相場 (円)	108 ～120	110.33 ～113.19	109.05 ～112.77	109.08 ～113.41
TOPIX (東証株価指数) (ポイント)	1,250 ～1,500	1,174.92 ～1,207.48	1,174.16 ～1,283.23	1,274.63 ～1,430.80

※今後3ヵ月の市況見通しに月次の実績を記載しております。

当面の見通しと注目点

ファンダメンタルズ

(日本)

■ 景気は、以下の理由により、回復基調を強めると予測します。
①BBレシオの継続的な改善や台湾の世界的なハイテク企業の稼働率の上昇等に見られるように、ハイテク部門の在庫調整が一巡したため、日本の鉱工業生産も電子･デバイスが牽引し、増加が見込まれること。
② 弱含みだった輸出も、IT在庫調整の終了や中国需要の下げ止まりにより、アジア向け中心に持ち直しが期待できること。

(米国)

■ 新築の住宅価格上昇率の伸びの鈍化、これまでの継続的な利上げやガソリン価格高止まりの消費への影響等が懸念されるものの、想定以上に速いペースで製造業における在庫調整が一巡しており、ハリケーンの影響も短期的なものにとどまるため、生産の持ち直しにより､巡航速度の成長率を維持するものと予測します。

株式

(国内)

■ ハイテク関連を中心に､グローバルでの在庫調整圧力は後退、踊り場脱却期待が高まっており、企業業績の下期回復の可能性が現実味を増しています。バリュエーションも今期、来期の業績予想コンセンサスを前提とした場合、TOPIX1,400～1,450程度でも割高感はなく、今後も上昇基調で推移すると予測します。

(外国)

■ 足許、ハリケーンによるガソリン価格の高止まりやこれに伴うインフレ懸念により米国中心に株価は小幅調整していますが、原油価格の落ち着きなどから消費マインドの悪化が和らぐ一方、製造業全般の受注環境には改善が見られるため、今後の企業収益予想も上方修正の可能性が高いと考えます。金融政策も年内の利上げ継続程度であればすでに折込済みであり、株価をさらに下ぶれさせるには至らないため、株価は上昇基調で推移すると予測します。

債券・為替

(債券)

■ (日本) 金融政策は、目標当座預金残高を30～35兆円程度とする現行の金融市場調節方針に変更はないものの、国内経済が外需の持ち直しを主因とするITを中心とした生産の拡大により踊り場脱却を明確とするため、量的緩和解除時期について早期化の見通しが強まり、長期金利も上昇基調で推移すると予測します。

(米国) 金融政策は、ハリケーンの影響が比較的軽微で短期的であり景気も底堅いため、利上げペースも鈍化せず年内4.25%程度までの利上げが見込まれる一方、インフレも製品需給の引締まりなどから緩やかながら上昇圧力がかかりやすいため、長期金利も上昇基調の推移を予測します。

(為替)

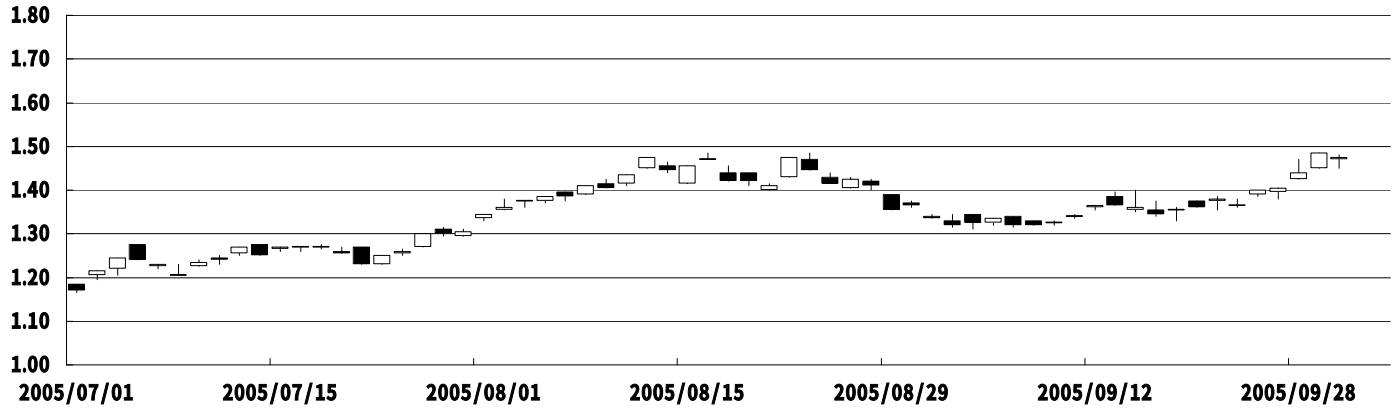
■ 日本経済の踊り場脱却を背景とした外人の日本株買いは堅調であるものの、日米金利差の拡大を背景とした個人の外貨預金や外債投信の購入、堅調な株価によるリスク許容度の上昇に伴う機関投資家の外債買いの影響が上回っており、足許の為替はドル高基調の推移となっています。今後も、日本からの対外投資は、ハリケーンの影響は想定以上に軽微であり、年内は継続的な利上げが見込まれ金利差は拡大傾向を継続することから、根強い動きが続く一方、外人の日本株買いについては、現状の月2兆円近いペースからさらに加速するとは見込みにくく、緩やかながらドル高が進行すると予測します。

･当資料は情報の提供を目的としており､当資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
･当資料は当社が信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが､その正確性､完全性を保証するものではありません。
･当資料に記載された意見などは､資料作成時点の当社の判断であり､今後､予告なしに変更されることがあります。
･投資に関する決定は､お客様御自身の判断でなさるようにお願いいたします。

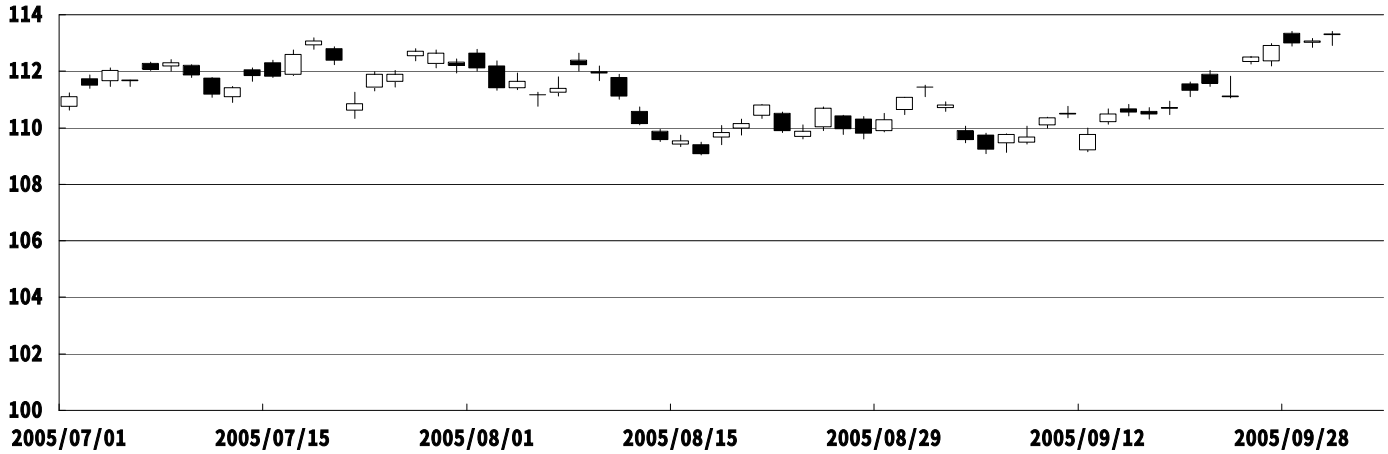
T&D T&Dアセットマネジメント株式会社
T&D保険グループ

市況の推移

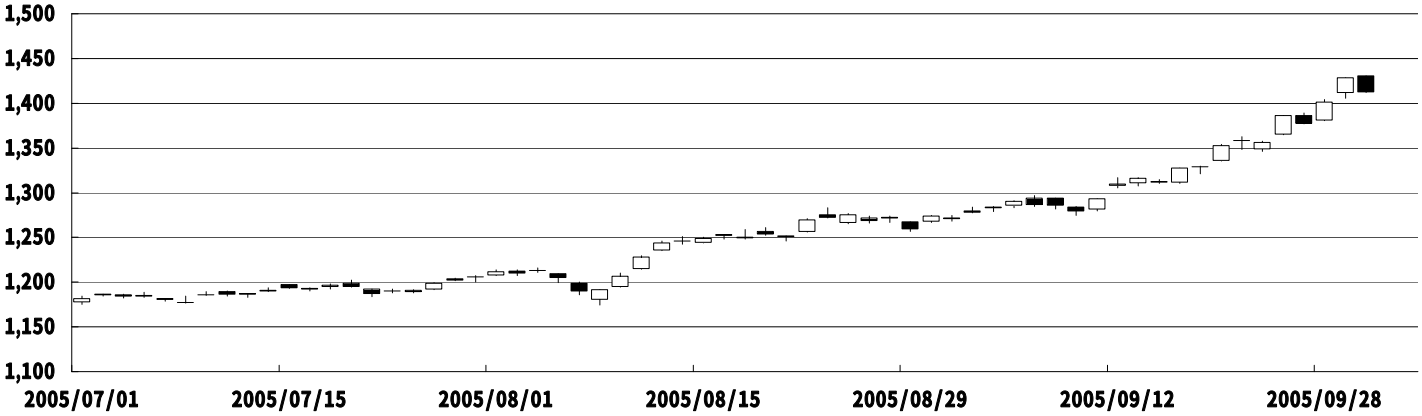
10年国債利回り



US$/\為替レート



TOPIX(東証株価指数)



・当資料は情報の提供を目的としており、当資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
・当資料は当社が信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
・当資料に記載された意見などは、資料作成時点の当社の判断であり、今後、予告なしに変更されることがあります。
・投資に関する決定は、お客様御自身の判断でなさるようにお願いいたします。